

## 道具・材料



- はさみ、カッター
- スティックのりと木工用ボンド
- 定規、三角定規
- 鉛筆
- 先の尖った物  
(使用済みのボールペン、鉛筆など)

- つまようじ
- ピンセット



## 作り方のコツ



- パーツの裏側に鉛筆でパーツ番号を書いておくと、どのパーツかわかるので、組み立てやすくなります。
- 折り線に定規をあてて、使用済みボールペンや鉛筆など先の尖ったものでスジを付けておくときれいに折る事が出来ます。
- のりづけする前に折り線に折りグセをつけ、丸める部分には丸みをつけておきます。
- つまようじを使って薄くのりを塗ると、きれいにのりづけ出来ます。
- ピンセットを使うと小さなパーツを組み立てやすくなります。

## 注意



- はさみやカッター、のりなど幼児に危険と思われる道具や材料を使用しますので、幼児の手の届かないところで使用してください。
- はさみやカッターなどを使用する際は、指などを切らないように十分に気をつけて使用してください。
- 尖った部分で人を叩いてはいけません。ケガの原因になるので、大人の方は子供にこの注意を守らせてください。
- ペーパークラフトを人や動物をめがけて投げないでください。
- 小さい子どもがなめたり、食べたりしないように気をつけてください。

## 記号の説明

	組立部品		(1), (2), (3)...	パーツ番号
	組立説明書			のりしろ(赤色の丸印) 他のパーツと接着
	山折り線(点線)			のりしろ(緑色の丸印) 同じパーツ内での接着
	谷折り線(点鎖線)			のりしろ(青色の丸印) 他のパーツの裏面と接着
	切り取り線(実線)			のりしろ(黄色の丸印) 他のパーツと裏面同士の接着
	切り込み線(赤実線)			のりづけ(赤矢印)
	切り抜き部分			差し込み(青矢印) (のりづけしない)
※山折り線、谷折り線、切り取り線、切り込み線、切り抜き部分は デザインにより色を変更する場合がありますので、 組立説明書をよく読んで組み立ててください。				
				丸みつけ